

弊社の書籍をご利用いただき、有難うございます。

訂正が出ないようにと努力しておりますが以下の通り、誤りが判明致しました。

お手数をおかけして申し訳ございませんが訂正の上、ご利用下さい。

なお、弊社HP【「ネットスクール」検索→「読者の方へ」】にて訂正資料等の最新情報を閲覧・ダウンロードできますので、ご利用下さいますようお願いいたします。

2015. 4. 21

ページ	訂正箇所	誤	正	備考
4	問題1の【資料1】2行目	なお、甲は、平成25年5年4月に自宅から～	なお、甲は、平成25年5月4日に自宅から～	2015. 4. 21
34	11～12行目	役員報酬は600,000円 下記のほかに、配偶者乙は労働協約に基づき、遺族給付金4,000,000円も受領している。	給与は600,000円 下記のほかに、配偶者乙は労働協約に基づき、遺族給付金25,000,000円も受領している。なお、被相続人甲の死亡はX社での業務に起因するものと認められている。	2015. 4. 21
150	5. 相続又は遺贈によるみなし財産価額の計算 退職手当金等 配偶者乙の計算過程欄	$50,000,000 + 5,000,000 + 4,000,000 - ※1 4,000,000 = 55,000,000$ ※1 弔慰金の判定 $600,000 \times 6 \text{カ月} = 3,600,000 < 4,000,000 \therefore 4,000,000$	$50,000,000 + 5,000,000 + 25,000,000 - ※1 25,000,000 = 55,000,000$ ※1 弔慰金の判定 $600,000 \times 36 \text{カ月} = 21,600,000 < 25,000,000 \therefore 25,000,000$	2015. 4. 21
158	3. 小規模宅地等の特例の計算 (2) 選択	(2) 選択 $(200\text{m}^2 + 165\text{m}^2) \times \frac{200}{400} + 180\text{m}^2 \times \frac{200}{330} \doteq 291.59\text{m}^2 \geq 200\text{m}^2$	(2) 選択 $(200\text{m}^2 + 165\text{m}^2) \times \frac{200}{400} + (180\text{m}^2 + 150\text{m}^2) \times \frac{200}{330} = 382.5\text{m}^2 \geq 200\text{m}^2$	2015. 4. 21